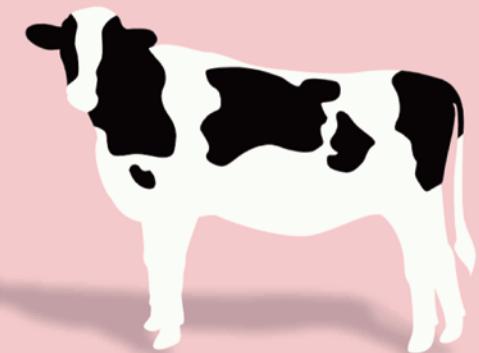




2021

新入生に すすめる本

先生・先輩方による
読書のススメ



新入生のみなさん

ご入学おめでとうございます

本学では「医療に携わる人として深い教養と知性を身につけるため、本に親しんでほしい」という願いから、毎年の入学式で教員と在学生によるブックガイドを配布しています。

ここで紹介されているのは、新入生の皆さんに向けて、先生方や在学生が「ぜひ読んでほしい!」と選んだ一押しの本です。ジャンルも、看護に関するものから人生について考えるものや小説と幅広く、みなさんの好奇心を刺激するような本が出揃いました！

掲載している本は図書館に所蔵していますので、実際に手に取ってみることができます。

大学での学び始めに、ぜひご覧ください。

小松 浩子 学長の
おすすめ



『「原因と結果」の経済学 データから真実を見抜く思考法』

中室牧子、津川友介 ダイヤモンド社 2017年

本を読む醍醐味は、「おもしろい」を発見することにある。本書は、専門書の概念を覆す「おもしろい」本である。「研究」や「統計学」と聞くと、二の足を踏んでしまうが、<謎解きを楽しむ>気軽さでページを進めてほしい。

タイトルに「経済学」と書いてあるが、内容は「因果関係と相関関係を見分ける方法」を一般向けに(数式を一切使わずに)やさしく解説した本である。「因果関係と相関関係を見分ける方法」を専門用語で「因果推論」と呼ぶ。たとえば、ある患者が「私が長生きできているのは、毎年メタボ健診を受けているおかげだ」と話しているのを耳にしたとする。この人は「メタボ健診」と「長生き」のあいだに因果関係があると信じている。本当にそうなのかどうか、謎解きを楽しんでほしい。

所在:2F 開架 331.1911N



『僕たちは世界を変えることができない。』

But, we wanna build a school in Cambodia』

葉田甲太 小学館 2010年

私はこの本を読んで、海外に出てみようと思いました。「大学生がカンボジアに小学校を建てる」という内容ですが、そこに至るまでの大学生が考えたこと、気持ちの揺れ動き、そして行動がありのままに書かれおり、熱意を感じ、心震え、私のやりたいことを後押ししてくれました。きっと同じ立場である学生さんが読んだら、もっともっと化学反応を起こしてくれるに違いありません。筆者は本学の国際シンポジウムにも来学されており、メッセージ・サン入りの本が図書館にあります。ぜひ図書館で探して、手に取ってみて下さい。続編もでています。



所在:喜多文庫 916||H
(続編 2F 開架 916||H)

国際看護領域
宇都宮 真由子 助教の
おすすめ

『少女たちがみつめた長崎』

渡辺考 書肆侃侃房 2020年

長崎の高校生が原爆について被爆者の方と実際ケーションをとりながら「原爆」を知り、考えていくとが記されている本です。原爆について知らない人が自分たちが伝えていくという強い思いを持ちながらを大切にして活動を行っています。その内容を放送上げていきます。過去の出来事を風化させないためとして作品作りに真剣に取り組む高校生の姿がこのぜひ読んでみてください。



にコミュニ
いう活動
年々増えていく中で
実際の声をきくこと
部の作品として作り
にできることの一つ
本に描かれています。

所在:2F 開架 210.75||W

国際看護領域
小川 里美 教授の
おすすめ



『ライオンのおやつ』 小川糸 ポプラ社 2019年



自分に残された時間を温暖な気候と美しい風景の中で自由に過ごしたいという理由で、瀬戸内海の島にあるホスピス「ライオンの家」に行くことを決めた若き主人公。ここでは毎週日曜日にお茶会が開かれます。お茶会のおやつは、入所者が「もう一度食べたいおやつ」をその時の思い出を添えてリクエストし厳正なくじ引きで選ばれます。忠実に再現されたおやつを通して、その人の思い出と味を皆で共有します。主人公、入所者、ライオンの家のスタッフ、地元の人々の「生きる」と「看取り」が著者の小川糸さんならではの表現で温かく優しく描かれ、心が和みます。

所在:2F 開架 913.6||O



2年生
榎本 咲優 さんの
おすすめ



『極北ラプソディ 2009』 海堂尊 講談社 2019年



皆さんは自分が住んでいる地域の医療について考えたことがありますか?この本は、極寒の過疎地で医療に取り組む医師の物語です。著者自身も医師であり、この著者の様々な原作はドラマや映画にもなっており、目にしたことがあるかと思います。そのため、小説ではありますが、どこかの地域の医療を連想させる内容となっています。

この本は、これから看護を学ばれる皆さん地域における医療の在り方を考える機会となると思いますので、是非読んでみて下さい。

所在:2F 開架 913.6||K



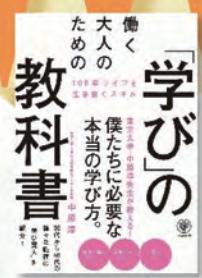
老年・慢性領域
梶原 弘平 准教授のおすすめ

『いきなり思い通りに撮れる!デジタル一眼レフ カメラと写真の基本 BOOK』 大崎聰 永岡書店 2015年



デジタル一眼レフカメラを始めた人・始めたい人に、数あるカメラ教本の中からおすすめしたい一冊です。ただ撮影するだけでなく、カメラの名称、モードの使いこなし方、撮影テクニックを知っておくと、楽しさが倍増します。「逆光で人物が暗くなる」「色味がきちんとでない」など失敗しやすい場面や、食べ物や風景を撮影するポイントなど、見本例を取り入れて丁寧に解説されています。私はカメラが趣味で、この一冊のおかげで撮影の基本を身につけることができました。写真撮影は、ファインダー越しに人や物・自然と向き合い構図や色味を見極めるところに面白さがあり、感性を養うことにつながると思います。ぜひ手に取ってみてください。

所在:2F 開架 743||O



『働く大人のための「学び」の教科書

100年ライフを生き抜くスキル』 中原淳
かんき出版 2018年

大学生活が始まったばかりですが、皆さんは大学卒業後の自分について考えたことはありますか。

大学生活の後には、大半の方が社会人生活に入ります。定年の定義が変化し、人生100年時代といわれている今、皆さんの社会人生活は、より長く、より多くの選択肢、岐路があるものに変化してきています。ですから、何を選択し、どのように歩んでいくのかを個々がしっかりと考える力が必要になってきています。自分は何をしたいのか、そのためにどのようなことが必要なのかを自身に問いかけ、考える力が必要です。

この本は、社会人に向けて学びを続けることの必要性とその学び方が書かれた本ですが、長い社会人生活に向かってステップアップしていくこれからに役立つのではないかと思います。ぜひこの本を読んで、自分自身への問いかけを始めてみてください。

所在:2F 開架 159.4||N

看護の基盤領域
隈井 寛子 助教のおすすめ



ヘルスプロモーション・在宅看護領域
鎌田 ゆき 助教のおすすめ



成育看護領域
園田 希 講師の
おすすめ



『大丈夫。今日も生きている』

田尾沙織
赤ちゃんとママ社 2020 年

みなさん、赤ちゃんはどれくらいの期間お母さんのお腹の中で命を育み、何グラムくらいで生まれてくるか知っていますか。赤ちゃんは妊娠 37 週～41 週の間に、約 3,000 グラムの体重で生まれてきます。そして、赤ちゃんは生きようとする強い力ももって生まれてきます。

この本には、奏介くんが妊娠 25 週、500 グラムで生まれた日から、退院するまでの 256 日間の奏介くんの生きようとする力が詰まっています。そして、奏介くんをご出産されたお母さんの率直な思いもつづられています。

ぜひこの本を手に取り、少し早く生まれたお子さんの生きようとする力強さやお母さんの思いを感じとってほしいなあと思います。

所在: 2F 開架 916||T



『食卓の向こう側』 5巻 脳、そして心、

毎日ご飯は食べていますか？ たり体調が悪かったり、悪循環には不規則な生活で、ご飯を食べ少しでも食べてください！ 本は心栄養です。私自身、何度も読んで読んで、食の大切さを感じてほし

リベラルアーツ・専門基礎領域
高瀬 文広 教授の
おすすめ



『6巻 産む力、生まれる力』 西日本新聞社「食くらし」取材班 西日本新聞社, 2004-.

栄養が足りていないと、イライラしつらいます。新しい生活に慣れるまでなつたりするかもしれません、の栄養・ご飯は生きるため(生命)のいます。男女関係なく、5巻・6巻をいです。

所在: 2F 開架 498.5||S||5~6



学務課
高須賀 瞳 さんの
おすすめ



『変な人の書いた成功法則』

四年連続トップ納税者が語る』 斎藤一人
総合法令出版 1997 年

人間関係で苦労したことはありませんか？ 悪いことばかり起きて悩んだことはありませんか？ 対人コミュニケーションの専門家である高瀬が、そういう時にお薦めするのが『変な人の書いた成功法則』です。斎藤一人さんは、宗教家でも学者でもありません、健康食品や化粧品を取り扱っている『銀座まるかん』という会社の創業者で、「高額納税者番付」で 12 年間連続でベスト 10 入りを果たし、日本新記録を樹立した人です。本には次のような内容が記載されています。「困ったことは起こらない」「あなたの魅力、私の魅力」「女性はこうすれば男性にモテる」「心に最大のパワーを与えるには」「運の強い人は一目で分かる」など。自分だけの人生哲学を見つけることができるかも！！

所在: 2F 開架 159||S

『さあ、才能(じぶん)に目覚めよう

ストレングス・ファインダー2.0』トム・ラス
古屋博子訳 日本経済新聞出版社 2017年



あなたは自分の強みや才能を知っていますか？

あなたが自分の強みや才能を知ってそれを伸ばすことにエネルギーを注げば、あなたはきっと飛躍的な成長を遂げられるでしょう。また、自分に欠けている才能、つまり弱点を知つていれば、対策をたて大きな失敗を避けることができます。

この本には、あなたの強みを「見える化」してくれるウェブテストにアクセスできるコードがついていて、テストで明らかになった自分の資質や強みについて、それらを活かすためのたくさんの戦略やアイデア、ヒントが得られます。

ぜひ、この本で自分の強みを知って、これから的生活に活かしてください。

所在: 2F 開架 159.4 ||R

メンタルヘルス領域
高瀬 理恵子 助教の
おすすめ

学務課
松本 英里 さんの
おすすめ



『ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー』

the real British secondary school days』

ブレイディみかこ
新潮社 2019年



母ちゃん(著者)と中学生になった息子の日常生活での出来事から、「多様性」について考える1冊です。

「多様性っていいことなんでしょ？学校でそう教わったけど？」

「じゃあ、どうして多様性があるとややこしくなるの？」

息子の問い合わせに対して母ちゃんが悩みながら、でも真剣に語り合っています。

多様性って大切だけ言われているけれど、その多様性を尊重するって本当はどんなことなんだろうか？当然と思っていることの中に多様性を否定していることってあるんじゃないだろうか？そもそも、なんで多様性って大事なんだろうか？

この本を読んだあとに、一緒に語り合ってみませんか？

所在: 2F 開架 914.6 ||B

クリティカルケア・災害看護領域
福島 綾子 助教の
おすすめ



『あやうく一生懸命生きるところだった』ハ・ワン
岡崎暢子訳 ダイヤモンド社 2020年

この本は、「今日から一生懸命に生きない」と決意し、ノープランで会社を辞めてしまった著者の脱力系エッセイです。一生懸命生きない=頑張らないってこと？と思うかもしれません、頑張るのをやめたのではなく、闇雲に頑張る生き方をやめ、自分のペースで生きてみようとして挑戦するお話です。

「立ち止まってもいいんだよ」「もっと力を抜いて生きてもいいんだよ」と、そっと手を差し伸べてくれるような言葉が著者の経験を交えてたくさん綴られていますので、頑張りすぎて疲れた時、生きづらさを感じた時、心に迷いがある時に読んでもらいたい一冊です。

著者の「一生懸命生きない生き方」が心を軽くし、優しく背中を押してくれるはずです。

所在: 2F 開架 159 ||H





2年生
丸山 晃平 さんのおすすめ



『か「く」「し」「ご「と「』 住野よる
新潮社 2017年

この本は『君の臍臓を食べたい』の作者、住野よるとさんが書いたものです。主人公は男女五人の高校生で、何気ない高校生活をそれぞれの視点で描いた青春小説となっています。しかし五人とも普通の高校生ではありません。それぞれが相手の心情を見抜ける能力を持っています。友達が心に隠しているものまで分かってしまうことで複雑になる友人関係、その裏で揺れ動く恋心など特別であふれた物語となっています。

この本は相手の心を読み取っているからこそ一人一人の思考や心情が細かく描かれています。ゆえにその子の視点になって読み進めることができその場にいるかのような感覚を抱かせてくれます。つい最近まで高校生だった皆さんだからこそ懐かしく感じられる部分もあると思うので是非読んでみてください！

所在:2F 開架 913.6||S



2020年
学内ビブリオバトル
チャンプ本



3年生
峯 まはる さんのおすすめ



『よい匂いのする一夜』 池波正太郎
講談社 1986年

私が紹介するのは池波正太郎の『よい匂いのする一夜』です。これは、文豪の池波正太郎が書いた旅行のエッセイです。私たちの世代で池波正太郎と聞いてピンとくる人は少ないと思いますが、彼は文豪でもあり、言わずと知れた美食家です。その美食家の著者が、食はもちろん、日本に残る良い伝統を受け継いで今も残り続ける名所を旅した記録です。全てにおいて繊細で美しい文章は、忙しく、憂鬱な毎日にひとつの潤いを与えてくれます。短編集ですので、一編はすぐに読めます。ぜひ勉強や通学、通勤のお供にしてはいかがですか？

所在:2F 開架 914.6||I



2年生
宮原 希斗さんのおすすめ



『ヴァイオレット・エヴァーガーデン 上・下』 暁佳奈
京都アニメーション 2015-2016年

©暁佳奈／京都アニメーション

本書の主人公は、戦争で両手を失い、義手になってしまったヴァイオレットという少女です。ヴァイオレットは戦争の道具として育てられたので、感情というものを持っていませんでした。しかし、ヴァイオレットという名前を付け、常に優しくし続けてくれた少佐のことは唯一敬愛していました。少佐は最後に「愛してる」という言葉を言い残しましたが、感情がないヴァイオレットはその意味が分かりませんでした。「愛してる」の意味を知るために自動手記人形という手紙の代筆業を通して様々な感情を知り、成長していくという話です。「愛」というものについて考えさせられ、とても感動できるので、是非読んでみてください。

所在:2F 開架 913.6||A

「ビブリオバトル」を

知っていますか？

今回本を紹介してくれた先輩方は、昨年度の学内
ビブリオバトルの発表者です。



ビブリオバトルは、本の紹介コミュニケーションゲームです。

「人を通して本を知る、本を通して人を知る」をキャッチコピーに、知らない本や人に出会い、世界が広がる新たな知的ゲームとして、大学や図書館だけでなく小・中学校から地域のコミュニティまで幅広く行われています。宗像市にも市民主催の「宗像ビブリオバトル倶楽部」があり、大人から子供まで楽しめるイベントとして活発に開催されています。毎年、高校生・大学生を対象にした全国大会も開かれており、本学からもこれまでに5名の学生が全国大会に出場しました。

本学では、予選会を兼ねて年2回程度学内ビブリオバトルを開催しており、昨年度は、初のオンラインビブリオバトルを開催しました。→

矢的書評合戦
ビブリオバトル

紹介する本は
どんなジャンル
でもOK！

やり方はとてもシンプル！まず、発表者による本の紹介を聞き、参加者全員で、その中で一番読みたくなった本を選びます。一番多く票を集めた本がチャンプ本です。

「話すことが大好き！」「大好きな本を紹介したい！」というそのアナタ。ぜひ参加してみませんか？

「人前で発表は無理…！」というアナタ。堅苦しいプレゼンテーションなどではありません。まずは、どんなものか見てみませんか？

少しでも気になった方は、気軽に図書館までお声掛けください♪